

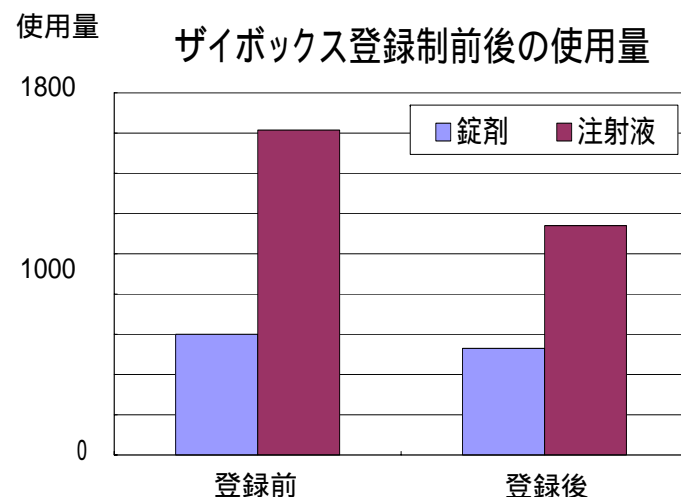
薬剤部だより No.229

山口大学病院薬剤部 2009.2.18



ザイボックス®製剤、登録制になった後の状況について

薬剤部だより No.220 でお知らせしたように、抗生物質適正使用の観点から、ザイボックスは登録制となっています。右図のように登録制以前(2007年5月1日～2008年1月31日)のザイボックス錠、注射薬の使用量はそれぞれ約600錠、約1600袋使用されていましたが、登録制導入後(2008年5月1日～2009年1月31日)の使用量はそれぞれ約530錠、約1100袋と減少しています。今後とも、ザイボックスの適正使用にご協力下さい。



「ピリナジン末」を「カロナール細粒 20%」へ変更

薬剤部だより No.227 でお知らせしたように、「ピリナジン末(原末)」は在庫がなくなり次第、淡橙色の細粒で、オレンジ様のおい、味は甘く、のち苦い製剤である後発品の「カロナール細粒 20%」へ変更します。本製品は 200mg/g であるため、用量は力価(mg単位)でのオーダとなりますのでご注意下さい。なお、製品の効能・効果、用法・用量は開発銘柄と同様です。

ボトックス®注 50 単位製剤オーダ可能に！

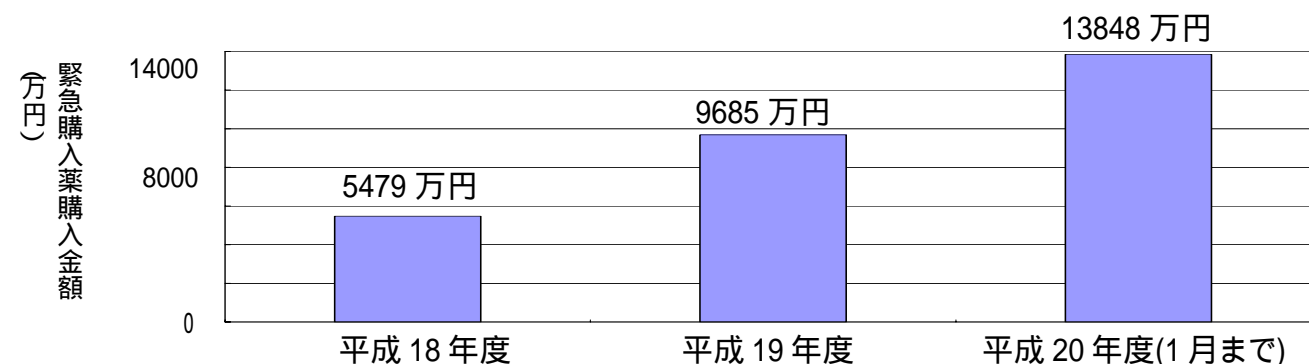
現在採用されているボトックス注 100 単位製剤(薬価:92,249)は在庫がなくなり次第、2008年12月に薬価収載されたボトックス注 50 単位製剤(薬価:51,062)へ切り替えます。多くの症例の用量は 1 回 50 単位以内ですので、廃棄量(原材料ボツリヌス菌)が減らせると同時に経済的になります。100 単位製剤が必要な場合は、薬剤部へご連絡下さい。

第 1、2 回処方・注射 WG 開催

平成 21 年 2 月 4 日、2 月 12 日に 2 病棟 5 階医療情報部において、それぞれ第 1、2 回処方・注射 WG が行われました。次期システム構築に向けて、第 1 回は処方・注射 WG スケジュール、注射オーダの機能変更点等について、また、第 2 回は注射オーダにおける検討課題の回答、処方オーダの機能変更点等について議論されました。処方注射オーダに関する追加機能あるいは見直しが必要な機能、運用方法についてご意見、ご要望等ございましたら、薬剤部(内線 2672)へご連絡ください。

2 月、3 月は可能な限り常備薬で対応を！

当院常備でない薬剤(緊急購入薬)の今年度 1 月までの購入金額が、一昨年、昨年度の総購入金額を大きく上回っており(下図参照)、医薬品購入費を引き上げる一因となっています。また、平成 21 年 1 月の購入金額は、平成 20 年 12 月の購入金額と比較して 1000 万円以上増加しています。さらに平成 21 年 1 月に薬事委員会が開催されたにもかかわらず、緊急購入薬の申請が増加しています。今後、新規性の高い医薬品の購入に支障が出ることも懸念されますので、治療上やむを得ない場合を除き、可能な限り常備薬で対応して下さい。



平成 21 年 3 月末に棚卸し、在庫医薬品から消費して下さい

平成 21 年 3 月 31 日(火)に棚卸しを実施される予定です。経営効率を高めるため、可能な限り常備薬在庫を使用して下さい。また、3 月末には在庫数を可能な限り 0 に近づけましょう。

精神神経安定薬「ウインタミン細粒 10%」、緊急購入薬へ

DI 月報 No.254 でお知らせしたように、「コンミン散 10%」がオーダ中止となったことに伴い、代替薬としてケルプロマジン含有する別の製品である「ウインタミン細粒 10%」が緊急購入薬となりました。

削除薬・切り替え薬のお知らせ

- ・「ホモクロミン錠 10mg」は在庫がなくなったため、1月27日でオーダ中止。
- ・「フロリード F 注 200mg」は在庫がなくなったため、1月28日でオーダ中止。
- ・「イオパミロン 300 シリンジ 100mL」は在庫がなくなったため、1月29日でオーダ中止。
- ・「プロスコブ 300, 100mL」は在庫がなくなったため、2月2日でオーダ中止。
- ・「インターエアロゾル A」は在庫がなくなったため、2月2日でオーダ中止。
- ・「オムニスキャンシリンジ 20mL」は在庫がなくなったため、2月3日でオーダ中止。
- ・「ペルサンチン 10mg, 2mL」は在庫がなくなったため、2月3日でオーダ中止。
- ・「カネボウ人参養栄湯 2.5g/包」は在庫がなくなったため、2月4日から「ツムラ人参養栄湯 3.0g/包」に切り替え。
- ・「ユーパスタコワ 100g」は在庫がなくなったため、2月9日から「イソジンシュガーパスタ 100g」に切り替え。
- ・「リスパダール内用液 1mg/mL(30mL)」は在庫がなくなったため、2月10日から「リスパダール内用液 0.5mg/包、1mg/包」に切り替え。